

サンシャインチェーンの店舗、デリカ・精肉センター視察

4年ぶりリアルでの開催に全国から17名が参加

「2023年度全国セルコグループトップ国内研修会in高知」が2023年11月30日(木)・12月1日(金)の両日、高知県内で開催され、サンシャインチェーン本部の店舗、デリカセンター、精肉センターなどを視察した。

国内研修会はコロナ禍で中断されていた為、今回が4年ぶりの開催。全国のセルコ加盟店から17名が参加し、勉強と懇親を兼ねてリアルでの交流を深めた。

1日目は高知県のルーラル立地において商圏人口が500m圏で僅か1,700人ながら年商16億円を売り上げている「サンシャイン佐川店」を訪ねた。同店は水産が強く高知の宴会料理「皿鉢料理」の仕出し注文が多いのが

特徴で、青果売場では日浦光布店長自ら作成の見事なPOPを参加者がスマホ写真に収めていた。

次いで、高知市西部の外れにある「サンシャイン針木店」を視察。22年1月に大規模改装。店独自の商品が多く、特に惣菜に支持が高い店。店長が各部門の役割を明確にし、青果は旬、水産は鮮度、精肉は価格、惣菜は美味しさといった部門コンセプトを明確に打ち出した店づくりが特徴。今井一誠店長のそうした説明に参加者は感心していた。

衆名俊二社長も「サンシャインの店舗視察というとカルディア、クリアなど街中の店舗を見てもらうことが多いが、高齢化の進んだエリアの店舗の方が参加者に参考になるのではないかと考え選んだ」と話しており、中小SMのVCならではの連帯感、絆の強さが伺われる。



巻寿司の自動ラインに見入る参加者



惣菜工場を居抜きで開設したサンシャインデリカセンター

各店長の目的意識の高さに感心

2日目はサンシャイン店舗を支えるデリカセンター、精肉PCセンターを視察。



高速スライサーなど様々な機器が稼働している(精肉PC)



日浦店長が作成したコトPOP。イラストから文字まで全て手作り



ディスプレイが見事な佐川店のフルーツ売場



バスの中で説明する日浦光布佐川店店長



65歳以上人口が40%を占めるサンシャイン佐川店

デリカセンターは4フロア 536坪の規模で惣菜会社の居抜き物件を活用。新たな設備も加えて扱いアイテムを充実させている。寿司のラインは米から炊き上げ酢合わせた酢飯を自動で作成、巻寿司、押し寿司、稲荷寿司など多彩な寿司を自動で製造。特に巻寿司の製造ラインは参加者全員がスマホ片手に見入っていた。他にもおにぎりなどの米飯、練りサラダ、麺類なども製造している。23年度の売上は4.5億円の見込みで昨対127%と伸びているという。

精肉PCセンターは稼働開始して5年目に入り、23年10月実績で1日平均12,500パック(牛肉3,000、豚肉5,000、鶏肉4,400、その他100)の規模になっている。高速スライサー、全自動ミンチライン、自動パン粉付け機、高速包装機、ガスパック包装機などが設備されている。案内していただ

いた横山センター長は「設計に当たって、セルコグループのせんだうさんのプロセスセンターを勉強し、室温管理、蓄種でのコンテナの色分けなど多くの部分で参考させてもらっている」と話していた。

1日目の夜には高知市・三翠園で社長情報交換会が開かれ、川崎博道会長を始めサンシャインチェーンの幹部役員の方から改めて視察店舗とセンターの概要を説明頂いた。

参加者からは「同じ地方の店舗とし

て素晴らしい売上を作られている。店長が地道に運営され、自分の言葉で話されているのに感動した」「店長の目的意識が高く、やるべきことを明確に皆が取り組んでいて、両店の個性の良さが発揮されていた」など、店長への称賛の声が多かった。

井原理事長は「佐川店、針木店共に350坪の中型店で、高齢化社会にある中、次に目指すモデルとなる店舗として勉強させて頂いた。川崎会長を始めサンシャインの皆様へ感謝申し上げます」と話していた。

晴天にも恵まれ、充実した国内研修会になった。

国内研修会in高知 参加者名

- 井原 實 (株)与野フードセンター 取締役名譽会長
- 入江 陽一 (株)アルタフーズ 取締役部長
- 穴倉 弘哲 穴倉(株) 代表取締役社長
- 野宮 直仁 (株)スーパーストア 代表取締役社長
- 平 典子 (株)たいらや 代表取締役社長
- 溝口 浩幸 (株)たからや 代表取締役社長
- 寺田 雅彦 (株)テラタ 代表取締役社長
- 藤平 靖人 (株)ときわや 代表取締役社長
- 福田 頼母 (株)ハッピー 代表取締役社長
- 川上 智明 (株)ハッピー 取締役営業部長
- 千羽 一郎 (株)マスタ 代表取締役社長
- 小林 寿之 (株)マルトシ 代表取締役社長
- 鶴間 貴之 (株)与野フードセンター 常務取締役
- 渡部 浩光 九州エリア顧問
- 稲田 雄司 事務局
- 高橋 一久 事務局



スマホ片手に視察(針木店)



特製だしを使った玉子焼きが人気で、POPで強烈にアピール



針木店の店づくりの考えを説明する今井一誠店長



高知市の西部にあるサンシャイン針木店



17名が出席して開催された社長情報交換会



サンシャインチェーン精肉PCセンター前で記念撮影



技能実習生が多く、カタカナを大きく書いて分かりやすくしている(精肉PC)